



## < 競技実施規定 >

本競技においては、(公財)日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則(最新版)とこの競技の条件・大会ローカルルールを適用する。本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は、競技規定やプレイヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲示されるので必ず参照のこと。ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は2打とする。

### 【競技の条件】

#### 1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。また、競技委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断したプレイヤーの参加資格を取り消すことができる。

#### 2. ゴルフ規則

(公財)日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則(最新版)および本競技のローカルルールを適用する。

#### 3. タイの決定

選考会において、通過者にタイが生じた場合は「マッチング・スコアカード方式」により通過者を決定する。

本選において、規定ホールを終え1位にタイが生じた場合は、

- ・ 6歳～7歳の部および8歳～9歳の部/男子・女子は「マッチング・スコアカード方式」にて優勝者を決定する。
- ・ 10歳～11歳の部、12歳～14歳の部、15歳～17歳の部/男子・女子は、競技委員長の指定するホールにてホール・バイ・ホール方式によるプレーオフを行い、優勝者を決定する。

#### 4. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレイヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

#### 5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとす。

#### 6. 罰則について

大会期間中(指定練習日も含む)に、故意のスコア不正申告、不正行為や飲酒、喫煙、暴力行為など、高校生・中学生・小学生としてあるまじき行為のあった選手については、出場資格を失うものとする。また、選手(帯同キャディー含む)において、本競技の品位を損なう行為があった場合には、プレー中であっても即刻、競技への参加を取り消すものとする。また、大会観戦者(帯同保護者等含む)の<ジャージ、ジーンズ、ビーチサンダル、ハイヒール等々>ゴルフ場に相応しくない服装はご遠慮願ひ、また、帯同保護者等の方が本競技の品位を損なう行為があった場合には即刻ゴルフ場施設からの退場を願ひ、その該当する選手の競技への参加を取り消すことがある。さらに翌年からの出場を断るケースもある。

#### 7. 公式掲示版について

大会期間中のすべての伝達事項は、クラブハウス内のある公式掲示版に、日本語と英語で掲示する。常に掲示版に目を通し、運営スタッフの指示に従うこと。



## 8. 表彰について

各カテゴリーとも男女別に、優勝、2位、3位を表彰する。

### 【ローカルルール】

#### 1. アウト・オブ・バウンズ（規則 18.2）

- (a) アウト・オブ・バウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (b) プレーしているホールの白杭を越えて止まった球は他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウト・オブ・バウンズである。

#### 2. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則 16）

##### (a) 修理地

- (1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
- (2) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤーデーagemarkingペイント（スタンスへの障害は除く）

##### (b) 動かさない障害物

- (1) 排水溝
- (2) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
- (3) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。
- (4) コース内の標識杭・表示杭はすべて動かさない障害物とする。
- (5) コース内管理道路や車両等の轍については、舗装又はマット等が敷いていなくても動かさない障害物とする。また、道路に接する轍については、道路の一部とする。

#### 3. ペナルティーエリアの縁は赤杭または赤線で標示する。

#### 4. 使用クラブの規格

ストロークを行うときに認められるクラブ

##### 【ゴルフ規則 4.1a(1)】

この条件の違反の罰は競技失格となる。

※6歳～7歳の部&8歳～9歳の部（男子・女子）は除く

#### 5. 使用球の規格

ラウンドのプレーに認められる球【ゴルフ規則 4.2a(1)】

この条件の違反の罰は競技失格となる。

※本競技においては同一ブランド同一タイプの球を使用しなくてもよい。ただし、上記の条件を満たすものとする。（ワンボール条件ではない）

#### 6. ホールとホールの間での練習

競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くではいかなる練習ストロークをしてはならない。（9ホール終了後はクーリングタイムのため、指定練習パッチンググリーンにおいての練習も不可とする）

#### 7. プレーの不当遅延について

前組との間隔を空けないように進行に留意してプレーすること。プレーの不当な遅延については、ペナルティを課すことがある。【ゴルフ規則 5.6】



## 8. プレーの中断と再開（規則 5. 7）

プレーの中断と再開は下記サイレンおよびカートナビへの通知と同時に競技委員を通じて選手に連絡する。

- ・通常の中断（日没やコースがプレー不能）・・・・・・・・・・ 1 回の長いサイレン
- ・プレーの即時中断（落雷などの危険がある場合）・・・・・・ 短いサイレンの繰り返し
- ・プレーの再開・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 回の長いサイレン

### 【即時中断】（落雷等、切迫した危険がある場合）

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

※本競技ローカルルール（含む変更点）については、当日ゴルフ場 公式掲示板に掲示する。

## 【注意事項】

1. 本大会を病気そのほかの理由で欠場の場合は、必ず電話（大会期間中は東名CC宛）をすること。欠場の場合、早めの連絡をもらうことによりキャンセル待ちの選手へ連絡できることになる。
2. 本選および選考会当日は、決められたスタート時刻の40分以前に、選手本人が大会受付を済ませ、カートナビに選手名が表示されているカートに各自キャディバッグを積み込んでスタート時間の10分前にはスタートホール・ティーイングエリア周辺で待機すること。
3. シューズの引きずりにより、パッティンググリーンに損傷を与えないようにパッティンググリーン上では特に歩行に注意すること。シューズはソフトスパイクのものに限る。
4. バンカー内でストロークした時は、きれいに直すこと。  
また、競技中は、各自、目土袋を携帯し目土を実行すること。
5. コース内での携帯、スマホ等の使用は原則禁止とし、電源は切っておく。事故・体調不良などの緊急時は、カート無線で対応（カート無線が通じない場合には特別に使用を許可する）。ただし、ルールアプリのダウンロードは使用可とするが、事前にルールを学習しておくことが望ましく、ルール不明な点が生じた場合は、競技委員を呼ぶ、もしくは2つの球をプレーし、同じ組の他のプレーヤーとも状況を確認共有し、ハーフチェック、アテスト時に競技委員長の判断を仰ぐようにすること。  
通話は駐車場のみで使用可とする。
6. クラブハウス内では、大きな声を出したり、他人に迷惑をかけるようなことはしないよう常にゴルファーとしてのエチケット・マナーを守ること。
7. 観戦については観戦エリア内のみとする。
8. 球がグリーン上にある場合、グリーンリーディング資料（ヤーデージブック、カートナビ等）の制限に違反した資料をプレーの線を読む支援として使用すると規則 4.3 の違反となる。

※参加者の顔写真および氏名等を使用する権利は、大会事務局に帰属する。また、申込みをした方の個人情報には大会に関する連絡に利用する他、イベント、出版物等の資料、写真販売に利用することがある。写真については協賛企業の広報活動にて使用することがあります。